

岐阜高専「池田山麓クラフト展」へ出展

岐阜高専技術室第一技術班は、岐阜高専の広報活動を目的に、4月20日（土）、21日（日）の2日間、岐阜県揖斐郡池田町で行われた「池田山麓クラフト展」へ出展した。出展内容は、全国高等専門学校第一回小中学生向け理科技術教材開発コンテストにおいて敢闘賞を受賞した、「ホワイトメタルによる鋳造 オリジナルアクセサリー作り」による体験型ブースで、佐藤健治、奥田浩幸、奥村政充、佐藤昌彦、洲崎文嘉の5名を講師とした。クラフト展が開催された大津谷公園は、池田山の麓にあり、山と川に囲まれた岐阜県らしい風光明媚な会場で、岐阜高専のブースでは、2日間で35名の方がアクセサリー造りを体験した。キャンプ場で行う体験教室は、風や川のせせらぎを感じながらの作業であることから、屋内での体験以上にものづくりの楽しさを伝えることができ、岐阜高専近隣の方々と交流を深めることができた。



岐阜高専のブースでアクセサリー造りを体験する子供たち